

## 放課後等デイサービス 結 自己評価表（公表用）

公表日：令和6年3月29日

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点など
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか (保護者評価項目1)	5		目的別にスペースが設けられているため集中しやすい環境にしている。
	2	職員の配置数は適切であるか (保護者評価項目2)	5		
	3	事業所の設備等について、障害特性に応じ、バリアフリー化の配慮や情報伝達等への配慮が適切になされているか (保護者評価項目3)	5		・バリアフリーについては該当者なし。 ・視覚カードやホワイトボードを用い情報を伝達しやすく活用している。
	4	生活空間は清潔で子どもにとってわかりやすく構造化された環境になっているか (保護者評価項目1)	5		・常に清潔を心掛けている。 ・自発的に手洗いやうがいができるように設定している。
業務改善	5	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	5		ミーティングを設けて話し合い、業務改善のために意見交換をし合っている。
	6	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	5		モバイルを通じて保護者との意思疎通を図りやすくしている。
	7	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善内容を事業所の会報やホームページ等で公開しているか(予定はあるか)	5		
	8	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか(予定はあるか)		5	第3者委員会は設けられていない。
	9	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	5		
	10	職員は子どもの支援について意義を感じ工夫し楽しむことができているか (保護者評価項目15)	5		どのようにして工夫していくのか、話し合いをしている。
適切な支援の提供	11	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用し、アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、個別支援計画書を作成しているか (保護者評価項目4)	5		
	12	ガイドライン総則の基本活動や「発達支援」「家族支援」「地域支援」で示された内容から必要項目が適切に選択され、子どもの状況に応じて個別活動と集団活動を適宜組み合わせる個別支援計画を作成しているか	5		
	13	活動プログラムの立案をチームで行っているか	5		話し合いの中で活動を立案している。

	14	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	5		
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	5		当日の予定、送迎の確認等を必ず行っている。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	4	1	必要に応じた内容について話し合い情報共有を図っている。
	17	個別支援計画書に沿った支援を行っているか (保護者評価項目5)	5		
	18	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	5		
	19	定期的にモニタリングを行い、個別支援計画書の見直しの必要性を判断しているか	5		
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	5		
	21	学校等関係機関との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	5		計画表、予定表で確認をしていき、連絡調整は適宜行っている。
	22	(医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合)子どもの主治医、地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか		5	該当者なし。
	23	移行支援として、保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所、学校、特別支援学校等との間で、支援内容の情報共有と相互理解を図っているか	5		支援会議等にて、必要に応じて情報の共有と相互理解を図り深めている。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか		5	該当者なし。
	25	他の児童発達支援センター、児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか		5	
	26	放課後児童クラブや児童館との交流、地域の公共施設の利用等、障害のない子どもと活動する機会があるか (保護者評価項目6)		5	交流の機会は設けたいと思っている。
	27	(地域自立支援)協議会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか		5	
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか (保護者評価項目8)	5		

	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)を行っているか	5		
	30	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)を行っているか	5		
	31	ガイドラインや個別支援計画書を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から個別支援計画書の同意を得ているか (保護者評価項目7)	5		
	32	保護者の苦情、相談や要望に対して迅速に適切な面談や助言等の支援を行っているか (保護者評価項目9)	5		
	33	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催したりする等により、保護者同士の連携を支援しているか (保護者評価項目10)	5		
	34	定期的に連絡帳や会報、ホームページ等で活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか (保護者評価項目12)	5		
	35	個人情報に十分注意しているか (保護者評価項目13)	5	情報が漏洩することのないように細心の注意を払っている。	
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか (保護者評価項目11)	5		
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	5		
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか (保護者評価項目14)	5		
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	5		
	40	事前に服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか	5	病気や障害を確認し服薬状況表を作成して把握している。	
	41	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	5		
	42	食物アレルギーのある子どもについて、主治医の指示に基づく対応がされているか	5	該当者なし	
	43	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、個別支援計画書に記載しているか	3	2	身体拘束については、契約時に説明をして了解を得ているが個別支援計画への記載はない。
	44	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	5		

他にご意見等ありましたら、自由にお書きください。